



2023年3月2日
株式会社 阿波銀行

阿南緑化有限会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、阿南緑化有限会社（代表取締役 吉田 和弘、本社：徳島県阿南市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	阿南緑化有限会社
所在地	徳島県阿南市山口町森国 167 番地 1
代表者	吉田 和弘
業種	造園土木業
設立	1970 年 5 月 2 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



阿南緑化有限会社 代表取締役 吉田 和弘

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	環境への配慮	省力化・省エネ化を図り、CO2削減、地球温暖化防止に貢献して参ります。	① (1)低燃費車の導入 (2)ペーパーレスの推進		
			② (1)2030年までに5台導入 (2)業務効率化・コスト削減を図り、紙使用量を毎年、前年度比10%削減		
環境・社会・経済	地元人材の雇用	雇用を通じた地域復興のため、様々な地域人材の活用を推進します。	① U・Iターン人材採用		
			② 2030年までにU・Iターン人材3人採用		
社会・経済	豊かな社会づくりへの貢献	緑化事業を通じて豊かな自然環境を創り、維持します。	① (1)事業活動を通じて、造園施工による街の景観保全に貢献します。 (2)造園・緑化事業を通じ、メンテナンス等も含めたお客さまの暮らしを多角的にサポートし、住み続けられる街づくりに貢献します。		
			② (1)(2)造園施工工事 月10件以上実施		
社会	コンプライアンス	会社の信用とステークホルダーの利益を守るため、強固なコンプライアンス体制の構築と意識の醸成を図ります。	① 社員教育を徹底し、法令や社内ルールを遵守することで、企業の信用力の向上を図り、地域社会への安心・安全に努めます。		
			② 従業員の違法行為、情報漏洩防止のため年1回研修実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。